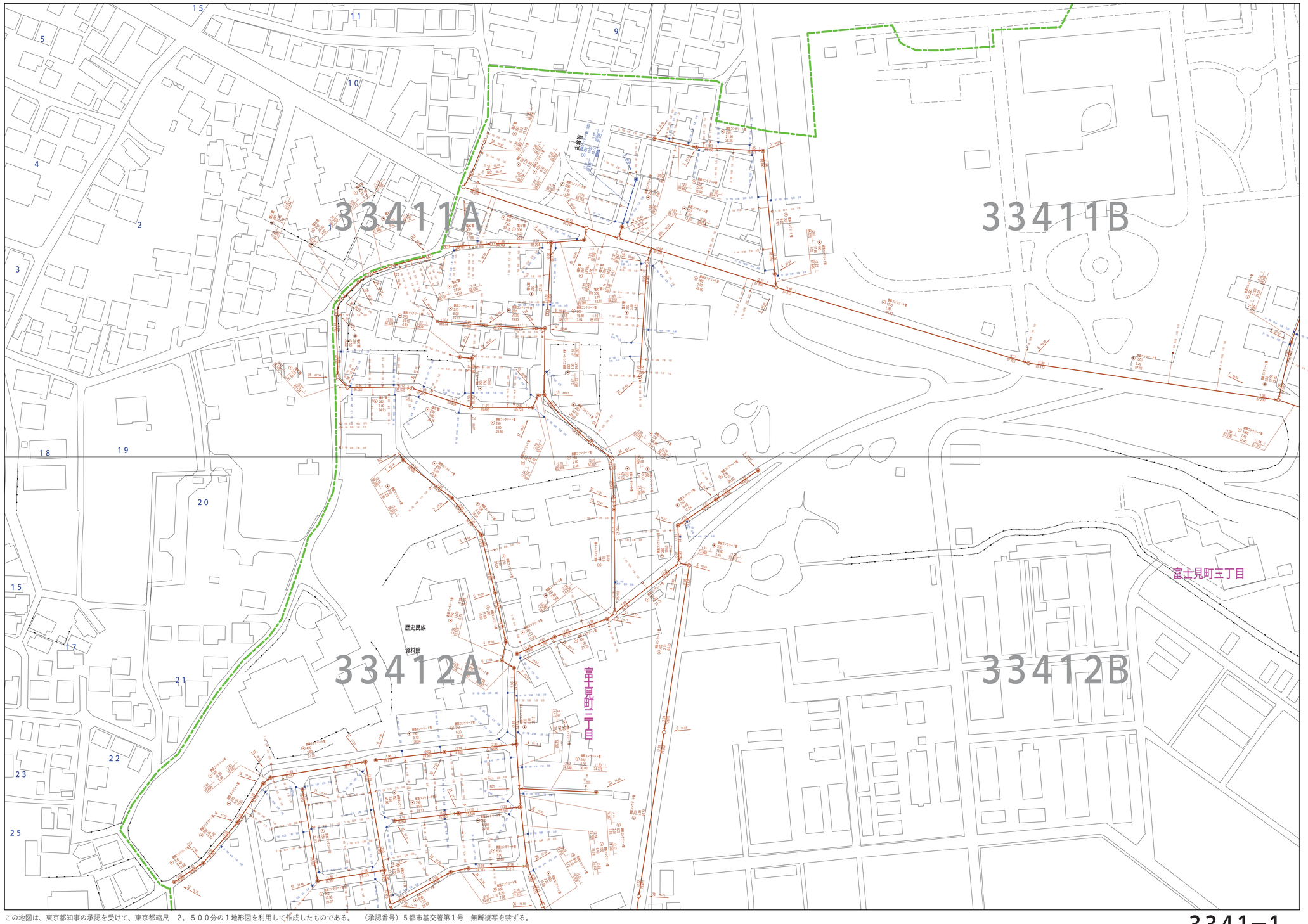
立 川 市 公 共 下 水 道 台 帳 図

3341−1

3240−4	3241−3	3241−4
3340−2	3341−1	3341−2
3340−4	3341−3	3341−4



この地図は、東京都知事の承認を受けて、東京都縮尺　２，５００分の１地形図を利用して作成したものである。　（承認番号）５都市基交著第１号　無断複写を禁ずる。

縮尺　1/750

0　15　30　45　60　75　150 m

3341−1

	凡例	名　称
マンホール（人孔）	◉	標準　1号マンホール　内径90cm
	○	標準　2号マンホール　内径120cm
	◎	標準　3号マンホール　内径150cm
	⊕	標準　4号マンホール　内径180cm
	H5	標準　5号マンホール　内径210×120cm
	H6	標準　6号マンホール　内径260×120cm
	H7	標準　7号マンホール　内径300×120cm
	0	組立　0号マンホール　内径75cm
	1	組立　1号マンホール　内径90cm
	2	組立　2号マンホール　内径120cm
	3	組立　3号マンホール　内径150cm
	4	組立　4号マンホール　内径180cm
	K1	組立　矩形マンホール　内径90×60cm
	●	組立　方形マンホール
	T1	特殊　特1号マンホール　内径90×60cm
	T2	特殊　特2号マンホール　内径120×120cm
	T3	特殊　特3号マンホール　内径150×120cm
	T4	特殊　特4号マンホール　内径180×120cm
	小	小型マンホール　内径30cm
		特殊　特殊マンホール
		特殊　分水マンホール
	下	特殊　円形特殊人孔
	T	特殊　矩形特殊人孔
	○	特殊　特殊マンホール（検視用）
	○	楕円　楕円形マンホール（内径120×90cm）
	△	楕円　楕円形マンホール（内径90×60cm）
	上	段差マンホール（上流）
		段差マンホール（中間）
	下	段差マンホール（下流）
	上	段差分水マンホール（上流）
	下	段差分水マンホール（下流）
	上	段差副管付マンホール（上流）
	下	段差副管付マンホール（下流）
	☆	ダミー人孔
変化点又は結合点	▷	取入口　※注1　局外管取入部等
	▶	対頭孔　ポンプ所への流入部または吐部
	|	私道取入管上端部及び公道部管種区分点
	Ⓐ	空気弁
	⊗	制水弁
	Ⓘ	泥吐
	Ⓒ	点検口（現地立合い）
		下流方向調整部
	注	マンホール　表1,2,3及び複合形の色は管渠と同じである。
管渠		合流管渠
		汚水管渠
		雨水管渠
		雨水管渠（L U溝）
		雨水圧管　※注2
		合流管渠
		合流管渠　（吐管含）
		汚水管渠
		汚水管渠　（吐管含）
		雨水管渠
		雨水管渠　（吐管含）
		清掃区名
		雨水管渠　※注2
		汚水圧送管渠
		汚水圧送管渠　（吐管含）
		合流圧送管渠
		合流圧送管渠　（吐管含）
		汚水圧送管渠
		汚水圧送管渠　（吐管含）
		雨水圧送管渠
		雨水圧送管渠　（吐管含）
		再生水管　（中水道）
		光ファイバーケーブル施設管
		不明・その他
		伏越又は管
		局外管
		汚泥管渠　※注2
		泥土圧管　※注2
		汚泥管渠　※注2
		泥土圧管　※注2
樹及び取付管	□	矩形汚水桝
	■	矩形雨水桝
	○	円形汚水桝
	●	円形雨水桝
		取付管　（色は対応する管渠と同じである）
管渠断面	⊙	円形
	●	矩形
	●	馬てい
	●●	複卵形（円形）
	●	卵形
	LU	L u 型（U型溝）
	●●	複卵形（矩形）
	●	福卵形
	K	半円頭
	◎	鞄型
	☆	その他
	●	台形
	●●	円形2連（矩形）
	●●	円形2連（円形）
	●●	矩形2連（矩形）
	●●	矩形2連（円形）
	K●	半円頭（矩形）
	K●	半円頭（円形）
	○○	鞄二条型
	◎	インバート施設
行政境		都府県
		市区境
		町境・丁目境
その他		処理区境
		区境名
		処理境
		排水区境
		接合形 （色は管渠、人孔と同じである）
		副管形 （色は管渠、人孔と同じである）
		特記事項等